

◆山形県環境教育行動計画に基づく施策の実施状況について

1 学校、地域等幅広い場における環境教育

(1) 学校における環境教育

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
1	エネルギーに関する教育支援事業	・新エネルギーに関する実験実習装置や燃料電池等を利用した実験・実習装置などエネルギーに関する実験機器・設備を県立高等学校3校に整備した。	高校教育課
2	山形方式高校生節電コンテスト	・各県立高等学校（全42校）の実態に応じた節電の取組みによる使用電力量の削減割合や取組み状況を審査して、優れた成果をあげた上位校を表彰する。	高校教育課

(2) 学校の教職員の資質向上

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
3	出前サポート	・教育センター指導主事を講師として研修会に派遣し、学校教職員の、環境教育を含めた授業づくりを支援した。	教育センター
4	カリキュラムサポートプラザ	・電話サポート及び資料提供サポートとして、各学校からの環境教育に係る電話やメールでの問合せ、質問、相談に対応できる体制を整えた。 ・環境教育関連の図書資料の充実を図った。	教育センター
5	環境教育推進事業	・学校教員など教育関係者向けに、環境科学研究センター職員が講師となり環境教室を2回（1月末現在）開催した。	環境科学研究センター

(3) 家庭や地域等幅広い場における環境教育の推進

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
6	地球温暖化対策推進体制整備事業 省エネルギー対策推進事業	・「笑顔で省エネ県民運動」の展開に合わせて、関係団体や地球温暖化防止活動推進員と連携し、家庭、事業所及び自動車のアクション事業への県民の参加を促進し、省エネ、節電、エコドライブ等の取組みを通して地球温暖化防止の低炭素社会の構築の意識を醸成した。	環境企画課
7	水資源保全推進事業	・美しい水と森の講演会を開催し、水資源及び森林の水資源涵養機能の重要性についての啓発を図った。（参加者 81人） ・森林の水資源涵養機能の重要性を啓発し、水資源保全地域の制度や指定状況について周知するため「やまがた環境展2016」において、模型を使った森林の水資源涵養機能のデモンストレーションを実施した。	環境企画課
8	環境教育推進事業	・環境の保全等に積極的に取り組む団体・個人を顕彰する「環境やまがた大賞」を実施し、大賞1団体を選定するとともに、H28年度から、今後の成長発展が期待される団体を顕彰の対象とする奨励賞を設け、1団体を選定した。	環境企画課
9	酸性雨一斉調査	・酸性雨一斉調査の参加を呼びかけ、11月に70地点において酸性雨の調査を行うとともに、交流会を開催した。	環境科学研究センター 水大気環境課

◆山形県環境教育行動計画に基づく施策の実施状況について

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
10	県営太陽光発電所を活用した再生可能エネルギー学習	・県営太陽光発電所（メガソーラー）の活用によるエネルギー教育の提供、再生可能エネルギー施設親子見学会（バスツアー）を実施（参加者 23人）した。	企業局電気事業課 環境科学研究センター
11	県民参加型再生可能エネルギー発電推進事業	・県民等の参加により、再生可能エネルギー発電事業を実施しようとする事業者が実施する勉強会、参加予定者向けリーフレットの作成等を支援している。 ・県が登録した県民参加型再生可能エネルギー発電事業を実施する事業者に対し、登録証、看板を交付するとともに、地域住民や児童生徒等を対象とした施設見学会、環境学習会等を支援している。（事業登録件数（3月末見込み）3件）	エネルギー政策推進課
12	やまがたの名水の魅力再発見事業	・水環境を大切に作る心と郷土愛を育むため、地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として県が選定し県内外に広く紹介した。 （今年度選定10か所 ※累計23か所を選定）	水大気環境課
13	循環型社会形成推進事業費 地球にやさしい・3R推進人づくり事業	・家庭で行えるごみの削減方法をまとめた「ごみゼロやまがた推進BOOK」を県内4カ所の大型商業施設で配布するとともに、ごみゼロ功労者表彰を実施した。 ・11月19日、20日に山形ビッグウイングで「やまがた環境展2016」を開催し、環境保全分野に関するブースを設け、企業、団体の製品・技術・取組みのPR、体験を重視したワークショップなどを行った。 （やまがた環境展2016来場者 18,107人） ・物の大切さやごみ減量化の小中学生の理解を深めるため、大学生の柔軟な発想によるワークショップを開催した。 ・一般家庭から出るゴミの排出抑制を図るため、「環境にやさしい料理レシピコンテスト」を開催した。	循環型社会推進課
14	豊かな海と美しい川づくりふれあい事業費	・小学5年生から中学2年生までとその保護者を対象に、夏休みの1泊2日で飛島における海岸漂着物や海ごみ勉強会のほか、夜光虫、磯の生物、星空を観察するナイトハイキングを行う体験型環境教育事業「とびしまクリーンツーリズム」を実施した。 （5回実施 参加者 160人） ・河川敷でスポーツごみ拾いを実施するとともに、海岸漂着物の原因となっている河川ごみについての講義を実施した。（18回実施、参加人数 1,042人） ・海岸の清掃活動の実施、ボランティアに対する支援などにより海岸漂着物問題に係る環境教育事業を実施した。（参加者数 4,337人） ・漂着物問題の普及啓発に係る座学研修や県内外の大学生同士の交流を図り、若者ボランティアリーダーを育成する「学生応援クリーンアップ」を実施し、121人が参加した。（H28.9.1～9.5）	循環型社会推進課
15	山岳資源の魅力向上推進プロジェクト事業	・平成28年から8月11日が祝日「山の日」に制定されたことを契機とし、地域の宝である山に光を当て、山の魅力を認識し愛着を高めるため、「やまがた百名山」を選定した。（7月第一次選定 50山 ※3月に残り50山選定予定）	みどり自然課
16	県民みんなで支える森・みどり環境公募事業 森づくりサポート体制推進事業	・市町村、NPO等の森づくり活動団体等が実施する森林環境学習（間伐材を活用した木製の巣箱やベンチ等の作成、キノコの植菌・収穫体験など）等を支援している。 （28年度公募事業 106事業） ・やまがた公益の森づくり支援センターと連携し、森づくり活動に関する情報収集や提供、団体への支援を行っている。	みどり自然課

◆山形県環境教育行動計画に基づく施策の実施状況について

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
17	みどりの循環県民活動推進事業	・木質ペレット及び家庭用ペレットストーブ製造工場を見学する「森林（もり）のエネルギー体験会（参加者 32人）を実施した。（H28.11.6） ・里山で採ったどんぐりの苗木や種を家庭で育て森にかえすことで、県民が気軽に森づくりに参加できる「森のホームステイ」（育成した鉢数 1,038鉢）、親子向け間伐体験会を実施した。（H28.10.15、11.6の2回実施 計70人参加）	みどり自然課
18	生物多様性戦略推進事業	・県内への外来種の侵入状況、特定外来生物法等に関する啓発パネルを作成し、「やまがた環境展2016」において展示した。	みどり自然課
19	社会貢献活動促進基金活用事業	・県民等からの寄付金等をやまがた社会貢献基金に積み立て、その基金を活用し、地域や社会の課題解決に取り組むNPOなどの社会貢献活動を支援した。 （環境分野の採択事業 テーマ型 2団体、一般型 2団体）	県民文化課
20	未来の科学人材育成事業	・公民館等が主催する科学教室にサイエンス・ナビゲーターを派遣している。 ・小中学生が科学に興味関心を持ち科学の楽しさを体験できるバスツアー（企業2社、県教育センターを見学）を開催した。（参加者 43人）	工業戦略技術振興課
21	やまがた的グリーンツーリズム推進事業 グリーン・ツーリズム情報発信推進人材育成事業 教育旅行推進事業	・山形県グリーン・ツーリズム推進協議会を通じて本県におけるグリーン・ツーリズムを推進するとともに、教育旅行受入に係るリスクマネジメント研修などを実施し、受入体制の整備を行った。 ・山形県の特徴ある教育旅行を推進するため、山形県教育旅行誘致協議会と連携し、教育旅行の誘致を行った。	観光立県推進課
22	子ども農山漁村交流プロジェクト推進事業	・小学校が行う農山漁村での長期宿泊体験活動の県内受入を促進するため、市町村ごとの組織化（受入地域協議会）の促進、各協議会の受入体制整備への支援、教育旅行の誘致活動を行った。	観光立県推進課
23	多面的機能支払交付金	・農業の持続的発展と、農業・農村の多面的機能の発揮に向け、農業者だけでなく地域共同で、農地や水路などの地域資源を保全する活動や、生きものの保護調査・活動など、主体的な地域づくりに対する支援を行った。 （活動組織数 881団体）	農村計画課
24	食農教育活動支援事業	・地域や学校の要請に応え、子どもたちの農業体験や郷土料理の伝承教室等へ専門的知識を有する指導者を派遣している。	6次産業推進課
25	下水道関係の環境教育	・県内4箇所の浄化センターにおいて、夏休み親子下水道教室（8月2日～8月5日、参加者158人）を開催したとともに、随時、浄化センター施設見学を実施している。	下水道課
26	ふるさとの川愛護活動支援事業	・河川や海岸を対象に環境保全と清掃美化活動を行う団体等を支援している。 （活動支援の見込み 518団体、200企業）	河川課
27	きれいな川で住みよいふるさと運動	・河川海岸愛護の啓発と清掃美化活動を行う「きれいな川で住みよいふるさと運動」に、平成28年度は約16万人の県民が参加し、県内570の河川、27の海岸において清掃活動を実施した。 ・山形県治水協会からの助成を受け、小学生への運動PR・啓発活動として河川学習用品の提供を行った。（県内8校）	河川課
28	河川に関する普及啓発	・日本一の芋煮会フェスティバル会場内で実施された「かわとぴあ2016 in 山形」に参加し、河川に関する普及啓発等を行った。	河川課

◆山形県環境教育行動計画に基づく施策の実施状況について

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
29	マイロードサポート事業	・県管理道路の美化や歩道の除雪等を主体的に行う500団体に対し、活動費の助成や表示板の設置を通じた支援を実施した。	道路保全課
30	港湾施設管理運営費	・リサイクルポートに指定されている酒田港の見学会（酒田みなとの探検隊）や海洋センター展示等を通じ、循環型社会について学習できる機会を提供した。 （酒田みなとの探検隊 23組、50人参加）	空港港湾課
31	放課後子どもプラン推進事業	・放課後や週末等の子どもの居場所づくりを推進する市町村の「放課後子ども教室」における、希少動植物の観察会やエネルギー等の環境教室等の開催を支援する。	文化財・生涯学習課
32	県立博物館における環境教育	・県立博物館において「自然史セミナー」、「植物観察会」、「ミクロの世界入門講座」等の多彩な講座等を開催している。	文化財・生涯学習課
33	少年自然の家における環境教育	・ニーズに応じた自然体験活動体験プログラムの提供を行うとともに、「自然学習会」を実施している。	文化財・生涯学習課
34	飛島を舞台とした青少年の自立を促す環境教育事業	・青少年の自立支援のための個に応じた体験型環境教育プログラムを開発した。 ・遊佐を教材とした宿泊型・体験型の環境学習を実施し、個に応じた体験型環境教育プログラムの有効性の検証を行った。（参加者 13人）	文化財・生涯学習課
35	やまがた・ふくしま少年少女交流事業	・山形の小中学生・福島の小中学生・運営ボランティアの高校生・一般成人が参加し、遊佐の海浜自然の家およびその周辺にて、海ごみ問題に関する環境学習、海岸清掃ボランティア、自然体験活動等を実施した。（参加者 53人）	文化財・生涯学習課
36	村山地域における環境教育の取組み （夏休み親子リサイクル教室）	・村山地域の小学4～6年生を対象に、リサイクル工場の見学・体験学習等を行った。（平成28年8月4日実施 参加者 親子22組 47人）	村山総合支庁 環境課
37	最上地域における環境教育の取組み （最上の自然環境教育マスター養成事業）	・多様化する自然環境教育活動に対応でき、最上の地域資源である自然環境を評価、認識して次世代につないでいける人材を育成するため、森の案内人養成講座を、春（2日間）、秋（2日間）、冬（2日間）の年3回（6日間）、金山町の遊学の森で開催している。	最上総合支庁 森林整備課
38	置賜地域における環境教育の取組み （置賜地域地球温暖化対策協議会普及啓発事業）	・置賜地域の親子を対象に、米沢市すこやかセンターで環境講座・実習講座「牛乳パックではがきを作ろう」を開催し、地球温暖化について学習した。 （平成28年11月12日実施 14人参加）	置賜総合支庁 環境課
39	庄内地域における環境教育の取組み （庄内地域環境体験学習会）	・庄内地域の小学4年生以上を対象に、海岸漂着物回収体験、廃棄物に関する講話、地元のリサイクル関係施設の見学等を行う「庄内地域環境体験学習会」を開催した。 （平成28年7月28日実施 15人参加） ・庄内地域の小中学生を対象に、やまがた環境展2016等を見学する環境体験バスツアーを開催した。（平成28年11月20日実施 35人参加）	庄内総合支庁 環境課

◆山形県環境教育行動計画に基づく施策の実施状況について

(4) 人材の育成・活用

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
40	地球温暖化対策推進体制整備事業 環境教育推進事業	・地域における温暖化対策の普及啓発のため地球温暖化防止活動推進員を養成した。 (H28年度末までの累計(見込み)1,000人)	環境企画課
41	やまがた絆の森プロジェクト推進事業	・県民参加の森づくり活動の取組みの一つとして、企業・団体、森林所有者と協定を締結する「やまがた絆の森」を推進する。 (H29.1末現在 32企業・団体と27件の協定締結) ・大学コンソーシアムやまがたと連携した、やまがた絆の森のフィールドを活用した単位講座「山形の森づくり体験」を開講した。(参加者 6人) ・協定締結企業等と小学生等による植樹体験、間伐材による木工製品作成等を実施している。	みどり自然課
42	森づくりサポート体制推進事業	・やまがた公益の森づくり支援センターが、森づくり活動に取り組む森づくり活動団体や企業に指導者を派遣し、活動支援を行った。(派遣回数(11月末)71回) ・森づくり活動団体の交流を図る「森と水と人の関わりを知る鳥海山麓湧水ツアー」を開催した。(参加者 延べ50人)	みどり自然課

(5) プログラムの整備

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
43	自然環境学習推進事業	・県内の全小学校5年生を対象に、社会科授業等で活用できる副教材として「やまがたの森林」を配付した。(10,500部) ・幼稚園、小学校、みどりの少年団等を対象に、野外で使用できる携帯型の教材として、「森のたんけん手帳」を配付した。(8,000部)	みどり自然課
44	環境教育推進事業	・環境地域づくり担い手連携推進セミナーを1回開催した。併せて、環境学習支援団体交流会を1回開催し交流を図った。	環境企画課 環境科学研究センター

(6) 情報の提供

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
45	山形県環境教育指針普及啓発	・山形県環境教育指針の周知を図っている。 ・教育センターのWebページに環境教育指針等を掲載している。	高校教育課 教育センター
46	環境エネルギー学習機能拡充推進事業	・県のHP、ブログ、ツイッターを活用し、情報発信を行った。	環境企画課 環境科学研究センター

◆山形県環境教育行動計画に基づく施策の実施状況について

(7) 各主体の連携等

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
47	循環型社会形成推進事業	・平成28年5月にごみゼロやまがた推進県民会議総会を開催し、ごみゼロやまがた推進プランの達成状況の確認や検証を行うとともに、県民運動の実施方針案等に関して意見交換を行った。また、平成29年3月に県民部会・産業部会を開催予定。	循環型社会推進課
48	やまがた緑県民会議	・県民各層の代表者で構成する「やまがた緑県民会議」を開催し、やまがた緑環境税事業に対する評価、効果の検証、施策の提案等を行った。 ・評価・検証のためプロジェクトチームによる検討会議を開催し、制度の見直しを行った。	みどり自然課

(8) 環境教育の更なる改善に向けた調査研究

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
49	(やまがた社会貢献基金協働助成事業)	・NPO法人と連携し学校、地域で活用できるESD環境教育プログラムの作成を推進した。	環境企画課 環境科学研究センター 教育センター

2 職場における環境を保全・創造・活用する活動及び意欲の増進、環境教育並びに協働取組み

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
50	山形エコアクション21認証取得の促進	・認証取得拡大アクションプランに基づき、県内NPOと連携し、市町村への働きかけなど、支援広報活動を実施した。	環境企画課
51	エネルギー使用合理化推進事業	・県関係施設における省エネの普及啓発及び推進するため、実地確認や省エネ研修会を開催した。	環境企画課
52	(山形県環境保全協議会協働事業)	・山形県環境保全推進賞知事賞1社、山形県環境保全推進賞3社、山形県環境保全推進賞選考委員特別賞1社を表彰し、環境保全への意識の高揚を図るとともに、環境保全活動の普及啓発を行った。	環境企画課
53	(山形県環境保全協議会協働事業)	・山形県環境保全協議会と協働し、地球温暖化防止に関する講演会やCO2削減推進セミナーを開催するとともに、環境保全や省エネ活動の事例発表会を行い、事業者等の情報共有を行った。	環境企画課
54	やまがた絆の森プロジェクト推進事業	・企業が取り組んだ森づくり活動をCO2吸収量等に換算して認証する取組みを推進している。	みどり自然課

◆山形県環境教育行動計画に基づく施策の実施状況について

3 拠点機能の拡充

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
55	環境教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・環境科学研究センター職員が講師を務め、小中学校等でリサイクル、地球温暖化防止についての講義や牛乳パックのリサイクルによる紙すき教室などを実施。(H28.12時点 37回 参加者 881人) ・環境科学研究センターで、燃料電池SL型電車等の乗車体験、リサイクル工作体験、希少種オキナグサ観察、自動車部品のリサイクル製品展示など環境学習を行う「親子で楽しむ環境科学体験デー」を実施。(H28.6.25 来場者 364人) ・13の市町村教育委員会を訪問し(1月末現在)、環境科学研究センターの学習機能を紹介し、環境科学研究センターの利活用を促した。 	環境科学研究センター
56	環境エネルギー学習機能拡充推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県委嘱の環境アドバイザー、地球温暖化防止活動推進員を小学校、地域、企業等に派遣し、リサイクル、地球温暖化防止についての講義を実施した。(H28.12時点 63回派遣 参加人数 3,656人) 	環境科学研究センター
57	環境教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・環境科学研究センターが、小中学校、子ども会等を対象に、河川の川底の生きもの調査により川の水質を判定する「水生生物調査」を実施したとともに、その調査結果をまとめた「山形県の河川水質マップ」を作成配付した。(参加団体 44、参加人数 1,346人) 	環境科学研究センター
58	県立自然博物館管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県立自然博物館において、ブナの実の発芽等を学ぶ「ブナの森講座」、月山の植物等を素材として生物多様性と棲み分けを理解する「植物分類基礎講座」、土壌や枯れ木に生息する粘菌の「観察会」等を実施した。(来園者 9,495人) 	みどり自然課

4 体験の機会の場の認定

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
59	環境教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・環境学習を提供する企業及び団体を「環境学習支援団体」に認定するとともに、HP等により情報提供を行い活用促進を図っている。 ・平成28年度は認定団体の増加を図った。(H27 31団体 → H28 35団体) 	環境企画課

5 情報の積極的公表

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
60	環境白書の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・山形県環境白書を作成し、県のホームページで公表するとともに、県内学校等へ配布する。 	環境企画課

6 国際的な視点での取組

No.	事業名	平成28年度の事業内容	担当課
61	ESD環境教育プログラムの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・教職2年次・3年次研修(フォローアップ研修)において、NPO法人と協力しながら「ESDの授業づくり講座」を実施した。 	教育センター